

マイナ保険証はいらない。市民が安心して暮らせる横浜へ。

青島 まさはる 通信

22号 2023年7月発行



ありがとう
ございました

4月に行われた横浜市会選挙では、多くの皆さんから応援いただき、本
当にありがとうございました。4385票もの大切な票をいただきましたが、力不
足で当選には至りませんでした。今後も、誰もが安心して暮らせる横浜市になるよ
う地域の皆さんと一緒に活動していきます。これからもよろしくをお願いします。



全国、県内に広がる給食無償化の流れ！横浜でも実現を

デリバリー弁当を給食にするのではなく、 あたたかい中学校給食を

5月29日の横浜市会で明らかになった給食工
場（デリバリー弁当の工場）の建設は、直ち
にストップするべきです。市内145校（すで
に2校では実施しています）全生徒・教職員分
の8万3千食の提供は、デリバリーではなく、
自校調理方式や親子方式をあわせたミックス
方式で、できるところから始めていけば可能
です。

デリバリーでは、食べる量の加減も、おい
しいと感じる温かさも、保障できません。同
じ政令指定都市でも、デリバリーから自校調
理方式へかえた大阪市をはじめ、デリバリー
の見直しがされています。生徒が望んでいる
給食は、温かい、小学校のような給食です。



中学生の声
横浜市が実施したアンケート結果から

神奈川県内でも、箱根町・中井町に続き、清
川村で給食無償化が決まり、大磯町でも小学校
給食の無償化が予定されています。また、物価
高対策として、県内7市（厚木・逗子・大和・
海老名・座間・秦野・伊勢原）では、給食食材
費高騰分を市が負担しています。

生徒や保護者の望む中学校給食の実現・給食
無償化へむけて、ひきつづき署名をはじめ、多
くの市民の声を束ねて市会に届けていきます。
市民の声で、実現していきましょう。

秋の横浜市会に向けて
給食無償化・中学校のあたたかい給食実施署名を
引き続き集めています。



困りごと
なんでも相談
電話 or メールで
ご連絡ください。
お力になれるよう
頑張ります。

平和と民主主義をともにつくる会 ・ かながわ

〒230-0061 横浜市鶴見区佃野町1-7深谷ビル1階

TEL/090-6536-1533

mail/tomonikanagawa@gmail.com

青島まさはるLINE
公式アカウント



青島まさはる

ホームページはこちらを検索



ホームページ